

領域プロジェクト名称	デライトな製品システムの設計方法論の構築
担当教員	青山 和浩 教授
プロジェクトの狙い	競争が激化するマーケットにおいて新製品を効果的に投入するには、ユーザーの嗜好を十分に考慮し、製品を使用する際に幸福を感じるような製品を開発、設計することは重要である。このような設計はデライト設計と呼ばれる。製品（プロダクト）の設計における感性モデルの表現方法、実現方法などを勉強し、デライト設計に関する方法論を議論し、産学連携を基盤としたデライト設計支援システムを構築する。
プロジェクトの内容	研究室で進めている製品設計に関する研究（卒業論文、修士論文）をデライト設計に応用展開し、深化させる。具体的には、論文やシステムを読み、研究を理解し、その理解の上で実行例を作成する。また、関連研究を調査することによって研究マップを再構築し、残された研究課題を抽出する。最後に、それらの課題を解決するための関連研究の調査、アプローチを提案する。
プロジェクト開催場所	工学部3号館3F308 生産システム工学研究室
プロジェクト計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 論文を読み、理解した内容を発表する。製品の開発設計に関連する論文を勉強する（4月）</li> <li>2. 研究室で構築しているシステムを理解し、プログラミング技術を習得して実行例の作成、システムの改良（5月）</li> <li>3. システム工学／感性設計／意思決定手法に関する勉強、演習。対象研究の課題を整理する（5月下旬 — 6月上旬）</li> <li>4. 課題への対応を考えたいうえで、デライト設計の手法をまとめる（6月下旬）</li> </ol>
ウェブサイト	<a href="http://www.m.sys.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.m.sys.t.u-tokyo.ac.jp/</a> SIP 革新的設計生産技術 <a href="http://www.delight.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.delight.t.u-tokyo.ac.jp/</a>